

市財政の状況に関する調査特別委員会調査報告書

平成20年第4回東大和市議会定例会において、本委員会に付託された事件の調査を報告する。

1. 調査事項 市財政の状況に関する事項
2. 調査年月日
平成21年第1回 平成21年 2月12日(木)
平成21年第2回 平成21年 3月16日(月)
平成21年第3回 平成21年 4月16日(木)
平成21年第4回 平成21年 4月30日(木)
平成21年第5回 平成21年 5月26日(火)
平成21年第6回 平成21年 5月28日(木)
平成21年第7回 平成21年 6月17日(水)
平成21年第8回 平成21年 7月28日(火)
平成21年第9回 平成21年 8月 6日(木)
平成21年第10回 平成21年 9月14日(月)
平成21年第11回 平成21年10月19日(月)
平成21年第12回 平成21年11月11日(水)
平成21年第13回 平成21年12月14日(月)
3. 委員 (委員長) 森 田 憲 二 (副委員長) 二 宮 由 子
西 川 洋 一 粕 谷 久美子
関 野 杜 成 石 川 庄太郎
尾 崎 信 夫 御殿谷 一 彦
4. 調査報告 別紙のとおり

平成21年12月14日

市財政の状況に関する
調査特別委員会
委員長 森 田 憲 二

東大和市議会
議長 粕谷洋右様

目 次

<報告書>

はじめに	1
委員会の調査経過	1
調査のまとめ	3
むすびにあたって	4
付記	5

<資 料>

- ・ 議事録（第1回～第11回）
- ・ 委員会に提出された資料
- ・ 委員名簿

はじめに

一般会計や国民健康保険特別会計のあり方について、多くの市民から市の財政状況についての声が寄せられており、市議会独自で市財政の状況、あり方について協議を深めるべく、特別委員会が平成20年第4回市議会定例会において設置された。以来目的に沿って鋭意調査を重ね、このたび調査結果を取りまとめ、最終報告を行うものである。

委員会の調査経過

- | | |
|----------------------|---|
| 第1回
平成21年2月12日（木） | <ul style="list-style-type: none">・ 委員長、副委員長選出・ 座席指定・ 今後の進め方 |
| 第2回
平成21年3月16日（月） | <ul style="list-style-type: none">・ 今後の進め方・ 資料説明<ul style="list-style-type: none">①決算カード（平成5年度～平成19年度）・ 資料要求 |
| 第3回
平成21年4月16日（木） | <ul style="list-style-type: none">・ 資料説明<ul style="list-style-type: none">②決算収支の状況（平成5年度～平成19年度）③財政指数等（平成5年度～平成19年度）④市町村財政比較分析表（平成16年度～平成19年度）⑤類似団体等との比較（平成17年度及び平成18年度） |
| 第4回
平成21年4月30日（木） | <ul style="list-style-type: none">・ 委員辞任の報告・ 資料説明<ul style="list-style-type: none">⑥決算カードを用いた資料（平成5年度～平成19年度）⑦年度別大規模事業一覧（平成5年度～平成19年度）⑧三位一体改革による補助金・交付税制度（都・国）の改変状況について⑨三位一体改革の地方財政への影響及び市の対応について⑩全会計の積立金及び市債の状況について（平成5年度～平成19年度）⑪夕張市との比較（平成17年度～平成19年度）⑫各特別会計の事業運営の仕組みについて・ 決算カード等、上記資料に基づく質疑 |
| 第5回
平成21年5月26日（火） | <ul style="list-style-type: none">・ 座席変更・ 副委員長選出 |

- ・委員長辞任
 - ・委員長選出
- 第6回
平成21年5月28日(木)
- ・座席変更
 - ・資料配布
 - ⑬東やまと市の財政状況と今後の収支見通し(平成11年発行)
 - ⑭【市の財政は非常事態にあります】市報コピー(平成15年9月1日号)
 - ・三位一体改革の市財政への影響等、資料に基づく質疑
 - ・資料要求
- 第7回
平成21年6月17日(水)
- ・資料説明
 - ⑮三位一体改革における地方交付税の減額の要因
 - ⑯決算カードから歳入の構造がわかるもの
 - ・地方交付税の減額の要因等、資料に基づく質疑
 - ・視察について
 - ・市財政に関する市民説明会開催について
- 東久留米市 視察
平成21年7月21日(火)
- ・東久留米市における財政危機宣言とその後の対応について
- 第8回
平成21年7月28日(火)
- ・21第7号陳情「東大和市財政における剰余金の積み立てに関する陳情」審査 - 採択 -
 - ・視察で得た情報等踏まえ、資料に基づく質疑
- 第9回
平成21年8月6日(木)
- ・歳出を中心とした、資料に基づく質疑
 - ・資料要求
- 市財政に関する市民説明会
平成21年8月22日(土) 10時30分～正午 奈良橋市民センター3階 集会室
平成21年8月23日(日) 10時30分～正午 南街市民センター2階 202号室
- 第10回
平成21年9月14日(月)
- ・資料説明
 - ⑰性質別歳出(扶助費、充当等)内訳(平成17年度～平成19年度)
 - ⑱性質別歳出(公債費元金償還額)内訳(平成17年度～平成19年度)
 - ⑲性質別歳出(補助費等)内訳(平成17年度～平成19年度)
 - ⑳土地区画整理事業財政フレーム(立野一丁目土地区画整理事業)(平成7年度～平成26年度)
 - ㉑立野一丁目土地区画整理事業総務費(一般管理費)の推移(平成7年度～平成21年度)
 - ・財政、総務、区画整理に関連し、資料に基づく質疑

- 第11回
平成21年10月19日（月）
- ・資料要求
 - ・資料配布
 - ⑳東大和市国民健康保険の財政状況について
 - ・財政、国保に関連し、資料に基づく質疑
 - ・まとめ方について
- 第12回
平成21年11月11日（水）
- ・調査報告書について
- 第13回
平成21年12月14日（月）
- ・調査報告書について

調査のまとめ

1. 市財政の状況について、市民に解りやすく毎年報告すべきである。

当委員会の調査において、他市における財政危機宣言とその後の対応についての状況を調査すべく近隣市の視察を行った際、行政が率先して市民に説明をし、理解を求める重要性を再認識した。当市でも今回、市財政に関する市民説明会が2回開催され、多くの市民が参加し、時間が足りないほどの質問がされた。このように、市民の意識が高まる中、市民に理解を求める為にも市民説明会の存在意義は極めて重要であり、今後とも定例化し続けるべきである。

2. 長期を見据えた予算編成をすべきである。

総合計画、実施計画等、事業実施を盛り込む予算編成に至るまでには、様々な過程がある。今までは、経常一般財源の落ち込みによる歳入面の確保を、一般財源の支出の見直しや、財政調整基金等の取り崩し等で対応してきた。しかしながら、財政の硬直化など非常に厳しい現状にあり、財政の健全化が緊要な課題であることは論ずるまでもない。子や孫の世代まで、充実した行政サービスを享受できることが市民の願いであり、市民の理解を得ながら、財政の健全化を進め持続可能な財政運営を実現すること、長期を見据えた身の丈に合った予算編成をすべきである。

3. 国や都へ現状に見合った制度改定の提言をすべきである。

地方行政を支える財政状況は、扶助費等の義務的経費の増大と共に、三位一体改革に伴う地方交付税の削減などによる一般財源の減少等、非常に厳しい状況にある。

市民サービス向上の観点から、市の財政規模に比べると、国や都の制度に対し、市の単独分が多くなり、財政負担が生じてしまう。

これからの市行政は、再び財政危機の轍を踏まないためにも、市財政負担の軽減等、現状に見合った制度改定を提言すべきである。

むすびにあたって

平成21年2月12日より12月14日までの間、延べ13回にわたって調査を行い、7月21日には、他市への行政視察も実施した。

途中において正副委員長の交代、委員の変更、また、膨大な資料要求等、活発、かつめまぐるしい内容の委員会であった。最終的に調査結果を3項目に簡潔にまとめ上げることができた。これに関し、執行部及び担当部課長の協力に感謝を申し上げるものである。

今後とも、市民の負託に応え、議会として果たす機能を発揮し、市民の期待に応えるべく不断の努力を重ねていかなければならないと考える。

市議会としても行政に対し協力を惜しまない考えであるので、執行部においては、職員の意識改革を進めるとともに、予算編成や財政運営に当委員会の調査結果を十分に反映するよう望むものである。

以上をもって、市財政の状況に関する調査特別委員会の最終報告とする。

なお、市民の理解を得る為にも、議会として、当委員会の調査に基づいた報告会を開催すべきとの意見があった。

(注) 「議事録(第1回～第11回)」及び「委員会に提出された資料」は、大部のため省略してあります。

「議事録」につきましては、市のホームページで閲覧が可能です。

「委員会に提出された資料」につきましては、議会事務局で閲覧が可能です。

市財政の状況に関する調査特別委員会委員名簿

委員	会 派	在 任 期 間 等
御殿谷 一 彦	公明党	21. 2. 12 ~ 21. 12. 16
尾 崎 信 夫	公明党	21. 5. 14 ~ 21. 12. 16
石 川 庄太郎	自由民主党	21. 2. 12 ~ 21. 4. 28
	自由民主党同志会	21. 5. 14 ~ 21. 12. 16
西 川 洋 一	日本共産党 東大和市議員団	委員長 21. 2. 12 ~ 21. 5. 26
		21. 5. 26 ~ 21. 12. 16
二 宮 由 子	民主党	21. 2. 12 ~ 21. 5. 26
		副委員長 21. 5. 26 ~ 21. 12. 16
中 村 庄一郎	新政会	21. 2. 12 ~ 21. 5. 13
関 野 杜 成	政策の会	21. 2. 12 ~ 21. 12. 16
粕 谷 久美子	無所属	21. 2. 12 ~ 21. 12. 16
森 田 憲 二	無所属	副委員長 21. 2. 12 ~ 21. 5. 1
	新政会	
	自由民主党新政会	委員長 21. 5. 26 ~ 21. 12. 16

注：所属会派名は、在任当時のものです。